



## 2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年7月28日

上場会社名 株式会社 プレステージ・インターナショナル  
コード番号 4290 URL <http://www.prestigein.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員グループCEO (氏名) 玉上 進一

問合せ先責任者 (役職名) IR・CSR推進室 (氏名) 吉澤 勉

TEL 03-5213-0826

四半期報告書提出予定日 2023年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	13,917	10.4	1,889	0.2	1,965	0.5	1,074	2.4
2023年3月期第1四半期	12,611	17.9	1,886	27.0	1,955	34.9	1,100	36.3

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 2,066百万円 (9.7%) 2023年3月期第1四半期 1,882百万円 (111.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	8.39	8.37
2023年3月期第1四半期	8.62	8.58

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	62,601	43,054	64.3
2023年3月期	60,273	41,817	64.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 40,223百万円 2023年3月期 39,079百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		5.00		6.00	11.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)		6.00		6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	26,500	1.2	3,800	1.0	4,000	1.0	2,400	2.4	18.78
通期	56,500	3.6	8,200	4.6	8,700	3.8	5,200	2.2	40.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	128,582,700 株	2023年3月期	128,560,700 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	580,708 株	2023年3月期	580,708 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	127,987,325 株	2023年3月期1Q	127,612,492 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は2023年7月28日(金)に当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期(2023年4月1日～2023年6月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行などにより人流の回復が加速し、個人消費の伸びが一層顕著になりました。しかしながら、物価情勢及び国際金融資本市場の動向、ならびにウクライナ問題の長期化による食糧、資源価格等に与える影響に注視が必要な状況が続いております。

国内BPO市場においては、労働人口減少によるリソース不足や、多くの企業において働き方改革の推進を背景とした業務オペレーション見直し等により、ノンコア業務をアウトソースする動きが継続し、市場拡大の傾向が続いております。

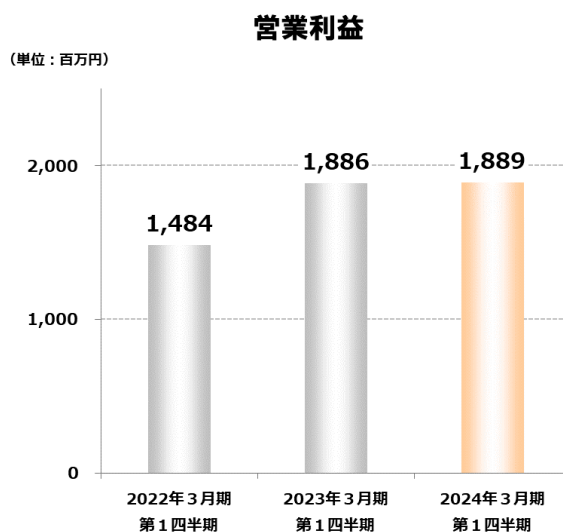
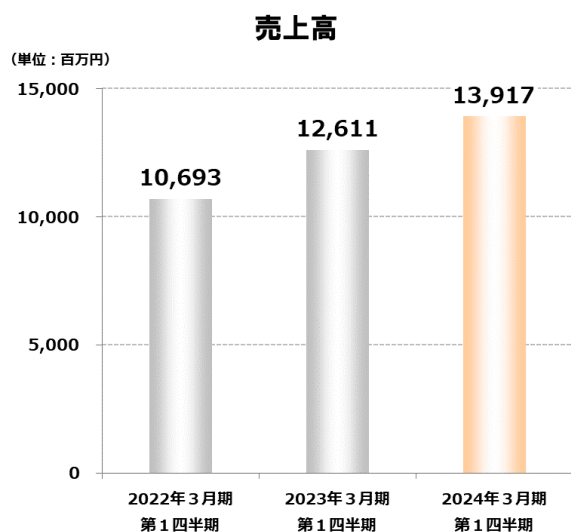
このような環境のもと、当社グループにおいては、付加価値の高いサービスを提供するべく、高い専門性が求められるサービスを提供する優秀な人材を惹きつける職場環境の整備などに取り組んでおります。また、事業運営の中心を地方に置くことで、経営環境の変化に応じて確実にサービスを提供し、BPO市場の旺盛な需要に対応してまいります。2024年4月には岩手県一関市に500席規模のBPO拠点「岩手BPOフォートレス」、2026年には秋田県潟上市に800席規模のBPO拠点の開設を計画しており、潟上のBPO拠点操業開始に先駆けて、2023年6月に「秋田BPO潟上ブランチ」を開業いたしました。

今後も「継続的・安定的な成長」の実現を目指し、受託能力の向上を図ってまいります。

当第1四半期の連結売上高につきましては、金融保証事業の堅調及び、主力のオートモーティブ事業の成長、海外渡航者数増加に伴うグローバル事業の回復が寄与し、13,917百万円(前年同期比10.4%増)となりました。

営業利益につきましては、カスタマー事業のワクチン関連業務の縮小、ソーシャル事業におけるスポーツチームの活動費用増加等による減益分を既存事業の成長により吸収し、1,889百万円(前年同期比0.2%増)となりました。経常利益に関しましては、為替差損(33百万円)が発生しましたが、持分法による投資利益(43百万円)により1,965百万円(前年同期比0.5%増)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、1,074百万円(前年同期比2.4%減)となりました。

	前第1四半期	当第1四半期	参考 前連結会計年度
売上高	12,611百万円	13,917百万円	(前年同期比10.4%増、1,306百万円増) 54,562百万円
営業利益	1,886百万円	1,889百万円	(前年同期比0.2%増、3百万円増) 7,840百万円
経常利益	1,955百万円	1,965百万円	(前年同期比0.5%増、9百万円増) 8,378百万円
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,100百万円	1,074百万円	(前年同期比2.4%減、26百万円減) 5,318百万円
1株当たり 四半期純利益	8.62円	8.39円	41.62円



● オートモーティブ事業

主に損害保険会社や自動車メーカー向けロードサービス等を提供しているオートモーティブ事業は、一部クライアントとの契約形態の変更に伴い、売上高の計上に影響があったものの、ダイレクト系損保の契約台数の堅調な推移に加え、手配件数の増加が寄与し増収となりました。

営業利益につきましては、事業拡大に伴う体制強化のため人件費等の原価が増加しましたが、売上高の増加及び新規獲得業務が寄与し、増益となりました。

	前第1四半期	当第1四半期
売上高	5,310百万円	5,762百万円
営業利益	625百万円	691百万円
(増減)	(金額)	(率)
売上高	+451百万円	+8.5%
営業利益	+65百万円	+10.5%

● プロパティ事業

分譲・賃貸マンション・戸建ての修繕とコインパーキングのメンテナンス等を提供するプロパティ事業は、パークアシスト事業において、前期に実施した先行投資の効果により増収増益となりましたが、ホームアシスト事業において、エネルギー関連会社との一部のサービス内容変更による手配件数の減少に加え、サービス利用者増加に向けた体制強化等の費用が増加し、減益となりました。

	前第1四半期	当第1四半期
売上高	1,547百万円	1,674百万円
営業利益	130百万円	107百万円
(増減)	(金額)	(率)
売上高	+127百万円	+8.2%
営業利益	△22百万円	△17.3%

● グローバル事業

海外旅行保険のクレームエージェント、駐在員向けの医療サポート（ヘルスケアプログラム）業務等を行うグローバル事業は、海外旅行保険付帯サービス及びヘルスケアプログラムにおける海外駐在員数、海外旅行者数の増加傾向に伴う利用者拡大、米国クレジットカード事業における利用金額増加及び円安が貢献し、増収増益となりました。

	前第1四半期	当第1四半期
売上高	1,586百万円	1,924百万円
営業利益	155百万円	210百万円
(増減)	(金額)	(率)
売上高	+337百万円	+21.3%
営業利益	+54百万円	+35.2%

● カスタマー事業

カスタマーサポートサービスを展開しているカスタマー事業は、ワクチン関連業務の縮小に伴う減収を、既存プロジェクトの拡大及び新規受託業務にてカバーし、売上高は前年同期と比べ、横ばいで推移しました。

営業利益につきましては、コロナ禍で減少していたプロジェクト及び既存プロジェクトの業務増加に伴い、人員補充等の適正配置により原価が上昇し、減益となりました。

	前第1四半期	当第1四半期
売上高	2,244百万円	2,225百万円
営業利益	634百万円	447百万円
(増減)	(金額)	(率)
売上高	△18百万円	△0.8%
営業利益	△186百万円	△29.5%

● 金融保証事業

家賃や医療費等、生活に関わる金融保証サービスを提供する金融保証事業は、グループ会社の株式会社イントラストが展開する家賃債務保証事業の契約者数が堅調に推移したことに加え、医療費用保証事業の成長が継続し、増収増益となりました。

	前第1四半期	当第1四半期
売上高	1,568百万円	2,095百万円
営業利益	356百万円	507百万円
(増減)	(金額)	(率)
売上高	+527百万円	+33.6%
営業利益	+150百万円	+42.1%

● IT事業

ITソリューションを提供するIT事業は、サブライチエーションマネジメントシステムのライセンス解約に伴い、減収減益となりました。

	前第1四半期	当第1四半期
売上高	183百万円	114百万円
営業利益	23百万円	7百万円
(増減)	(金額)	(率)
売上高	△68百万円	△37.6%
営業利益	△15百万円	△67.4%

● ソーシャル事業

女子スポーツチーム「アランマーレ」の運営、保育事業及び地方創生事業を行うソーシャル事業は、高齢者及び発達障害児向けデイサービス事業の撤退により、減収となりました。

営業利益につきましては、女子スポーツチーム「アランマーレ山形（バレーボール）」のV1昇格に伴う戦略的先行投資及び活動費用の増加により、対前年同期比で赤字幅が増加しました。

	前第1四半期	当第1四半期
売上高	170百万円	121百万円
営業利益	△43百万円	△91百万円
(増減)	(金額)	(率)
売上高	△48百万円	△28.6%
営業利益	△47百万円	—

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末における総資産は、62,601百万円となり前連結会計年度末に比べ2,328百万円増加となりました。流動資産は、立替金が1,889百万円増加、流動資産のその他が542百万円増加いたしました。これらにより流動資産合計では前連結会計年度末より1,664百万円増加し、37,556百万円となりました。固定資産は、投資その他の資産の投資有価証券が754百万円増加、その他が136百万円減少し、固定資産合計では前連結会計年度末より664百万円増加し、25,045百万円となりました。

負債に関しましては、未払法人税等が727百万円減少、契約負債が887百万円増加し、流動負債のその他が1,116百万円増加いたしました。これらにより負債合計では前連結会計年度末より1,092百万円増加し、19,547百万円となりました。

また、純資産については、配当の支払いが2023年6月に発生いたしました。親会社株主に帰属する四半期純利益が1,074百万円となったため、前連結会計年度末に比べ1,236百万円増加しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	21,671,467	21,172,662
売掛金	5,304,236	5,183,360
立替金	6,549,144	8,438,406
商品及び製品	69,380	62,152
仕掛品	173,593	197,611
原材料及び貯蔵品	63,840	86,065
その他	3,354,858	3,897,252
貸倒引当金	△1,293,676	△1,480,635
流動資産合計	35,892,843	37,556,877
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,085,438	11,063,376
その他(純額)	2,611,611	2,613,042
有形固定資産合計	13,697,049	13,676,419
無形固定資産		
のれん	135,000	127,500
その他	1,890,878	1,966,450
無形固定資産合計	2,025,878	2,093,950
投資その他の資産		
投資有価証券	7,655,097	8,410,090
その他	1,069,841	932,928
貸倒引当金	△67,619	△68,332
投資その他の資産合計	8,657,318	9,274,687
固定資産合計	24,380,246	25,045,057
資産合計	60,273,090	62,601,934

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,349,742	1,226,585
短期借入金	125,000	125,000
未払法人税等	1,365,018	637,499
契約負債	5,907,561	6,794,691
賞与引当金	748,606	464,988
保証履行引当金	252,391	284,544
その他	5,953,414	7,070,016
流動負債合計	15,701,735	16,603,325
固定負債		
長期借入金	250,000	250,000
退職給付に係る負債	13,545	14,894
資産除去債務	1,885,046	1,922,335
その他	604,924	757,052
固定負債合計	2,753,516	2,944,282
負債合計	18,455,251	19,547,608
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,570,641	1,572,942
資本剰余金	2,840,271	2,842,573
利益剰余金	32,788,867	33,091,814
自己株式	△418,158	△418,158
株主資本合計	36,781,620	37,089,171
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	591,133	903,213
為替換算調整勘定	1,706,346	2,230,972
その他の包括利益累計額合計	2,297,480	3,134,186
新株予約権	249,802	259,576
非支配株主持分	2,488,934	2,571,392
純資産合計	41,817,838	43,054,326
負債純資産合計	60,273,090	62,601,934



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	12,611,159	13,917,739
売上原価	9,516,986	10,663,692
売上総利益	3,094,173	3,254,047
販売費及び一般管理費	1,208,028	1,364,207
営業利益	1,886,144	1,889,839
営業外収益		
受取利息	1,230	1,979
有価証券利息	50,379	67,575
受取配当金	5,666	6,124
持分法による投資利益	6,621	43,075
その他	22,093	13,297
営業外収益合計	85,992	132,051
営業外費用		
支払利息	1,641	1,252
支払手数料	4,000	—
障害者雇用納付金	4,125	—
為替差損	1,678	33,785
その他	5,523	21,828
営業外費用合計	16,968	56,866
経常利益	1,955,168	1,965,024
特別利益		
固定資産売却益	581	1,627
投資有価証券売却益	—	3,487
特別利益合計	581	5,115
特別損失		
固定資産売却損	9	—
減損損失	613	—
投資有価証券評価損	3,860	—
特別損失合計	4,482	—
税金等調整前四半期純利益	1,951,267	1,970,140
法人税、住民税及び事業税	595,491	607,547
法人税等調整額	160,149	150,636
法人税等合計	755,641	758,184
四半期純利益	1,195,625	1,211,955
非支配株主に帰属する四半期純利益	95,148	137,754
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,100,477	1,074,200

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	1,195,625	1,211,955
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	90,500	329,863
為替換算調整勘定	596,870	524,625
その他の包括利益合計	687,371	854,489
四半期包括利益	1,882,996	2,066,445
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,786,808	1,910,906
非支配株主に係る四半期包括利益	96,188	155,538

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。